

① 歯周病で多くの方が歯を失っています

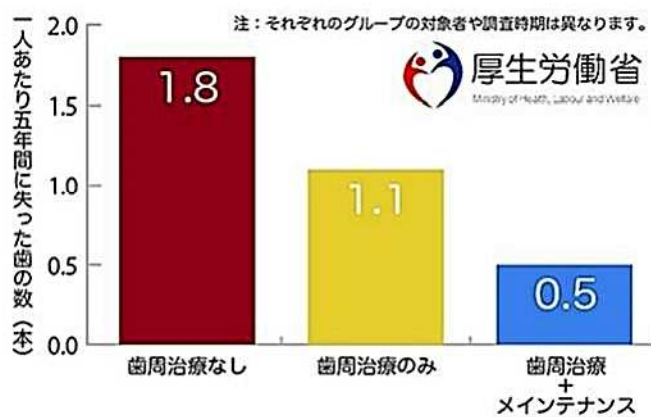
歯周病は人生を変える

国の調査によると、80歳で平均10本しか歯が残っていないという結果が出ています。

成人が歯を失う原因の約半数は歯周病。そのほとんどが20～40歳代にかかり、長い年月を経て少しずつ歯を失っていきます。

歯周病は自覚症状がほとんどないため、何か症状が出た時には手遅れになることも。また、近年歯周病が及ぼす全身への悪影響も証明されつつあります(糖尿病や動脈硬化等)。

一度治療をしても、放っておくとまた進行する歯周病。定期的なメンテナンスは、歯周病の進行を食い止める最も確実な手段です。



② 「神経」を取ると、歯が弱くなる

虫歯は痛んでからでは遅い

虫歯は早期に発見できれば、削らずに済む場合もあります。しかし、この段階では痛みは一切ありません。

一方、はっきりと痛むほどにまで進行してしまうと、「神経」を取らなければならないこともあります。

「神経」は栄養分も歯に与えている為、取ってしまうと、その歯の寿命は著しく短くなってしまいます。そこで、定期メンテナンスでは虫歯の早期発見のためのチェックを行います。



痛みが出るのは「C2」くらいから。「C3」になると神経を取らなければなりません。神経を取ると歯の寿命が半分ほどになります。

③ 歯磨きだけでは防げない病気！！

一度治療した歯は、特に注意して！！

毎日、完璧に歯を磨けたと思っても、自分だけでは落とせないほど硬くなった「歯石」「バイオフィルム」は、歯周ポケットや、歯の隙間に侵入し、歯周病や2次虫歯の原因になります。

そこで、定期メンテナンスでは、専門の器具を使ってこれらを丁寧に取り除きます。

また、一度治療した歯は以前よりも弱くなっています。トラブルが生じる前に、検査をして先手を打ちましょう！！



噛む力が余分にかかるため折れたり揺れが激しくなったり！
もろく折れやすいというのに痛みを感じないので発見が遅れることも！
気が付いたら詰め物やかぶせもの下が、大きな虫歯に！

定期メンテナンスの内容

検査 / 治療方針検討

歯周病の進行の度合いを調べます。

- ・歯ぐきの状態(色、形、出血の有無、膿の有無)
- ・歯の動き(歯を押すと前後、左右、垂直的にゆれる)
- ・歯を支える骨の状態(X線検査)



治療方針の検討・ご説明



定期メンテナンスについて

- ① 検査結果によって治療内容・回数が異なります。(通常1日で終了します)
- ② 検査・治療には健康保険をご利用いただけます。(3割負担の方で1回あたり約3千円程になります。※検査や治療の内容により)

虫歯の検査も同時に行います。大きな問題がなければクリーニングや簡単な処置をして1日で終了です。

歯周病や虫歯は、細菌感染です。唾液を介してご家族に移ってしまいますので、ご家族で治療にかかりましょう！！



治療方法、回数・期間など、詳しい治療内容につきましては、いつでも歯科医師、スタッフにお気軽にお声をかけてください。